

# 持続グルコース測定器(リブレ等)インスリンポンプ ご使用の患者様へご案内

当院は、日本糖尿病協会・持続グルコース測定器(リブレ等)及びインスリンポンプの販売メーカーの指導に基づき以下の対応を取らせていただきます。何卒ご理解頂きますようお願い申し上げます。

当院では、持続グルコース測定器(リブレ等)・  
インスリンポンプを装着したまま、下記の検査を  
ご受診いただくことはできません。

胸部X線

マンモグラフィ

胃部X線

MRI検査

CT検査

骨密度検査

※これは放射線(電磁波)等の影響を受け、何らかの誤作動や故障の原因となることが報告されているためです。  
対象機器については2ページ目以降をご確認ください。(掲載元:公益社団法人日本糖尿病協会)

## 持続グルコース・インスリンポンプ・測定器をご使用中の方で 検査受診を希望される方へ

- 機器を外していただければ CT検査、MRI検査を  
ご受診いただけます。

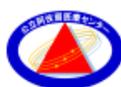
ただし、**健診受診のために機器の脱着を行って  
よいか、事前に主治医にご確認ください。**

**機器の取り外しを行う受診者様は、交換用をご  
持参ください。**



- 当院のスタッフによる機器の脱着は行っておりません。
- 健診の受診時期につきましては、**機器の交換時期とあわせてご受診い  
ただくことをお勧めします。**

ご理解・ご協力ほどよろしくお願い申し上げます



AKIRU MUNICIPAL MEDICAL CENTER

公立阿伎留医療センター

R6年5月作成

# インスリンポンプ・持続グルコース測定器は 磁気の影響を受ける可能性があります。 検査前に必ず取り外しをお願いいたします。

## インスリンポンプ

ミニメド620G/640G  
インスリンポンプ  
日本メドトロニック㈱



パラダイムインスリンポンプ  
712/722  
日本メドトロニック㈱



メディセーフウィズ  
テルモ(株)



TOP-8200  
機トップ



## 持続グルコース測定器 (CGM/FGM)

ミニメド620G/640Gトランスミッタ  
ガーディアンコネクト  
iPro2  
日本メドトロニック㈱



Dexcom G4 PLUTINUMシステム  
テルモ(株)



FreeStyle リプレセンサー  
FreeStyle リプレ Pro センサー  
アボットジャパン(同)



## 取り外しが必要なもの

療法	製品名	装着・携帯しているもの	X線	CT	MRI
インスリンポンプ	ミニメド620G/640Gインスリンポンプ パラダイムインスリンポンプ712/722	注入セット	必要なし	必要なし	必要なし
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	メディセーフウィズ TOP-8200	注入セット(パッチ)	必要	必要	必要
		ポンプ	必要	必要	必要
CGM/FGM	ミニメド620G/640Gトランスミッタ ガーディアンコネクト iPro2	トランスミッタ・レコーダー	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要
	Dexcom G4 PLUTINUM システム FreeStyle リプレセンサー FreeStyle リプレ Pro センサー	トランスミッタ	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要

各製品の使用方法については各社コールセンターまでお問い合わせください。

日本メドトロニック株式会社 日本メドトロニック24時間サポートライン TEL: 0120-56-32-56 受付時間24時間365日

テルモ株式会社 TEL: 0120-76-8150 CGM・血糖測定システム等 24時間365日受付  
TEL: 0120-84-1214 インスリンポンプ専用 24時間365日受付

株式会社トップ TEL: 03-3882-7741 月曜～金曜8:30～17:30(祝日・会社休日を除く)  
※お問い合わせは医療従事者の方に限らせていただきます。

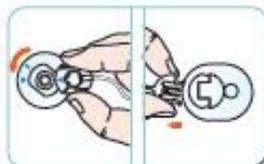
アボットジャパン合同会社 お客様相談窓口: 0120-37-8055 受付時間: [月曜～金曜]8:00-20:00、[祝日]8:00-17:00  
お客様相談窓口メールアドレス(常時受付): adcs-cs.jp@abbott.com



# 取り外し方法

## インスリンポンプ

ミニメド620G/  
640Gインスリンポンプ  
パラダイムインスリンポンプ712/722



① 注入セットからチューブを取り外します。



② ポンプとチューブを体から取り外し、清潔な場所に保管します。



③ 検査後、再びチューブを取り付けます。

マニピュレーションが原因で皮膚の腫脹（ボンプシヤン）となります。

メディセーフウィズ



① ポンプをパッチから取り外した後、パッチを体からはがします。



② ポンプを清潔な場所に保管します。



③ 検査後、新しいパッチを取り付けます。

TOP-8200



① 注入セットからチューブを取り外します。



② ポンプを体から取り外し、保管します。



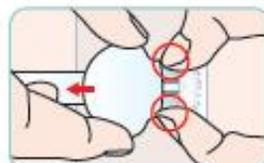
③ 検査後、新しい注入セットを取り付けます。

## 持続グルコース測定器 (CGM/FGM)

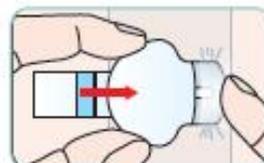
ミニメド620G/640Gトランスミッタ  
ガーディアコネク、  
iPro2



① 粘着タブをCGM本体から慎重に外します。



② センサーからCGM本体を取り外した後、センサーをそっとはがします。



③ 検査後、新しいセンサーを装着し、CGM本体をセンサーに取り付けます。

Dexcom G4 PLUTINUM  
システム



粘着パッドを  
皮膚からはがします。

【注意】  
センサーが皮膚に付いている  
状態でトランスミッターを  
センサーから外さないこと。



FreeStyleリブレセンサー  
FreeStyleリブレProセンサー

【注意】  
※ センサーには装着期間中の測定データが保存されています。  
取り外したセンサーの取り扱いについては、  
かかりつけの医療機関にご相談ください。  
※ 新しいセンサーの装着についても  
かかりつけの医療機関にご相談ください。



FreeStyleリブレセンサー

FreeStyleリブレProセンサー



① センサーの粘着部の  
端を引き上げて、  
一回の動作で皮膚から  
ゆっくりとはがします。



② 検査後、新しい  
センサーを装着し、  
反応します。



センサーの粘着部の端を  
引き上げて、  
一回の動作で皮膚から  
ゆっくりとはがします。